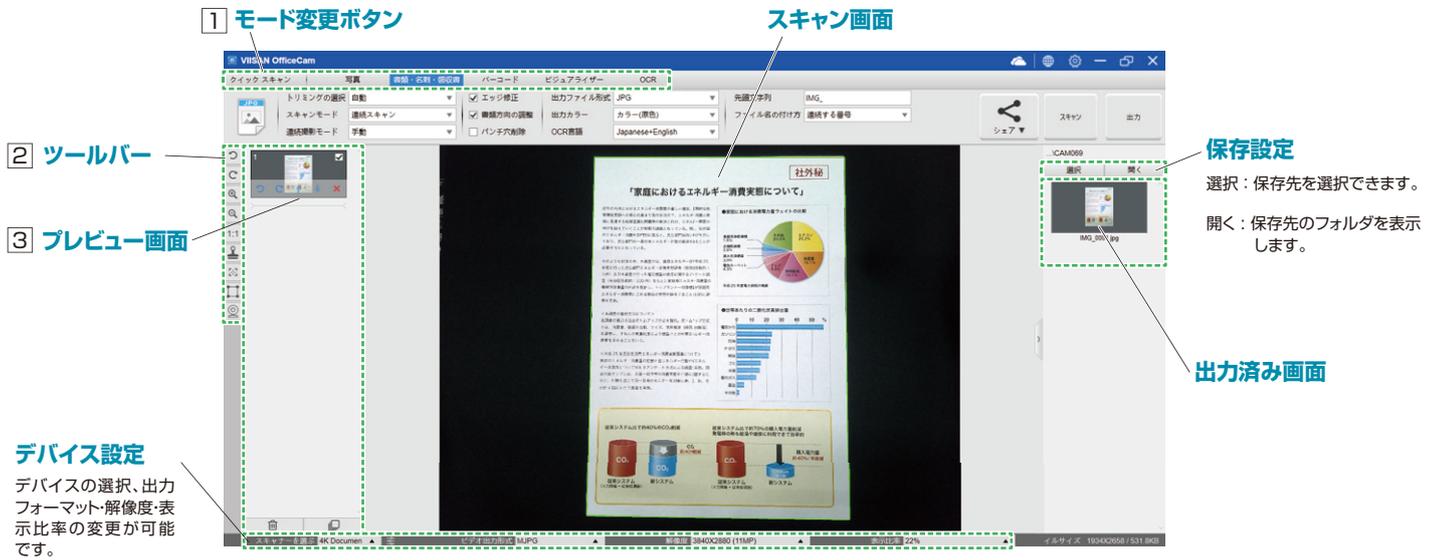


ドキュメントスキャナA3タイプ(折りたたみ式)<400-SCN069>用 ソフト「VIISAN OfficeCam」取扱説明書

Windowsパソコン用

目次	ソフトの画面表示	P01
	クイックスキャンモードの使用方法	P02
	写真モードの使用方法	P04
	書類・名刺・領収書モードの使用方法	P05
	バーコードモードの使用方法	P09
	ビジュアルライザーモードの使用方法	P11
	OCRの使用方法	P13

ソフトの画面表示



1 **モード変更ボタン** モード変更ボタンを押すことでモードの切替えができます。

モード名	機能
クイックスキャンモード	手軽に書類・バーコード・契約書・両面スキャンなどができるモードです。
写真モード	写真をスキャンするのに適したモードです。
書類・名刺・領収書モード	名刺や書類などをスキャンするのに適したモードです。
バーコードモード	バーコードを読み取ってリスト化(バーコードの内容画像など)ができます。
ビジュアルライザーモード	スキャナを使用して動画の撮影などができます。
OCRモード	読み取ったデータを文字データに変換できます。

2 **ツールバー** ※モードによって表示は異なります。

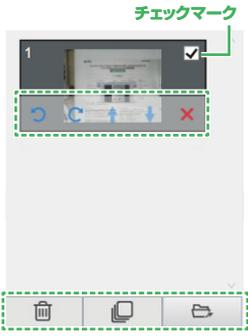
アイコン名	機能
↶ 左90度回転	左方向に90°回転します。
↷ 右90度回転	右方向に90°回転します。
🔍 拡大	スキャン画面を拡大します。
🔍 縮小	スキャン画面を縮小します。
1:1 1:1表示	読み込んだデータを100パーセントで表示します。
👤 透かし	書類に「社外秘」や「サンプル」などの透かしを表示します。
🔍 オートフォーカス	ピントを自動的に合わせます。
📏 手動トリミング	スキャン対象を手動でトリミングします。
📷 セカンダリカメラ	WEBカメラに接続します。

3 **プレビュー画面**

※モードによっては使用しません。すぐにデータが保存されることがあります。

スキャンした画像を簡易的に見ることができます。一時的に表示されているデータとなりますので、データとして保存する場合は画面右上の「出力」を押します。出力はチェックマークの入った画像が全てまとまったデータとなります。

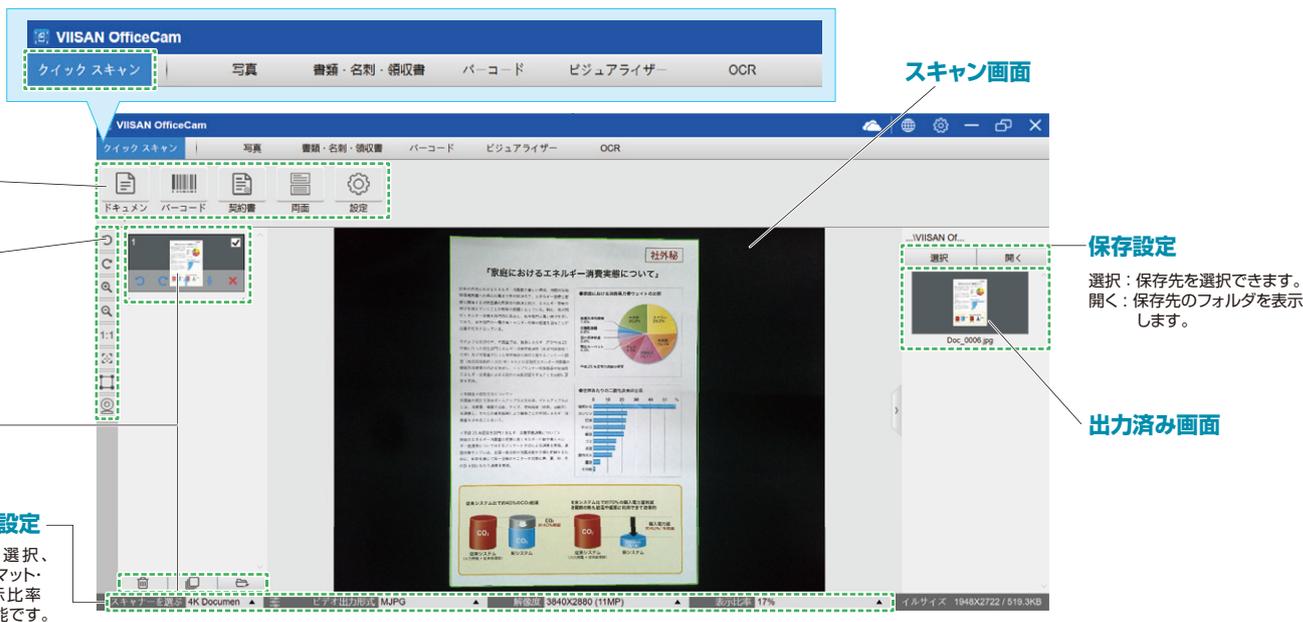
スキャンした画像を簡易的に見ることができます。一時的に表示されているデータとなりますので、データとして保存する場合は画面右上の「出力」を押します。出力はチェックマークの入った画像が全てまとまったデータとなります。



アイコン名	機能
↶ 左回転	左方向に90°回転します。
↷ 右回転	右方向に90°回転します。
↑ 上へ移動	上のデータと位置を入れ替えます。
↓ 下へ移動	下のデータと位置を入れ替えます。
✕ 削除	特定データを削除します。
🗑️ 全削除(クリア)	プレビューにある全ての画像を削除します。
👉 全チェック(全てをキャンセル)	全ての画像にチェックマークをつける、もしくは外します。
📁 出力	スキャンしたデータを保存します。

クイックスキャンモードモードの使用方法

書類やバーコードなどを簡単にスキャンできます。



4 デバイス設定

デバイスの選択、出力フォーマット、解像度・表示比率の変更が可能です。

1 クイックスキャンボタン クリックするだけでスキャンができます。



この他
エクスプレス
(速連の送り状スキャン)
カラー文書
PDF文書
ワード文書
のモードがあります。

2 ツールバー

P1をご覧ください

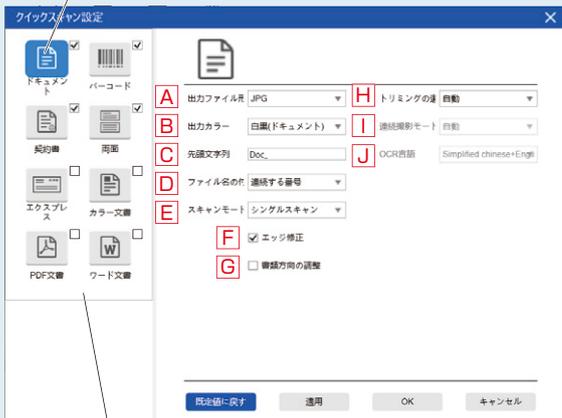
3 プレビュー画面

※モードが「ドキュメント」「PDF文書」の時に表示されます。

P1をご覧ください

設定

選択したモードが設定できます。



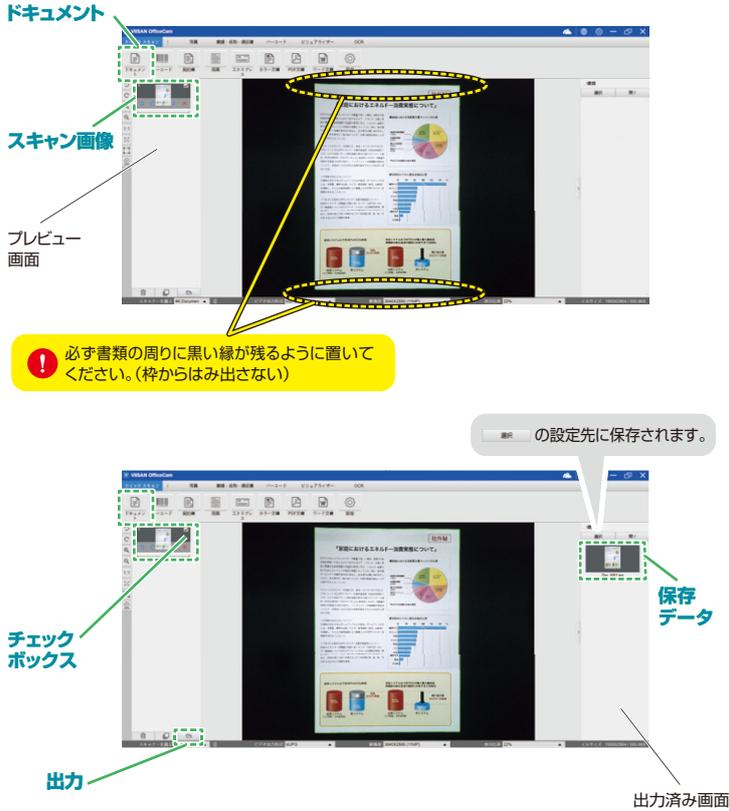
チェックを入れた項目がモード変更ボタンに表示されます。

例:ドキュメントの設定

名称	機能
A 出力ファイル形式	BMP-JPG-PNG-TIFF-TIFF (Multi) : それぞれのフォーマットに保存します。 PDF (画像) : 画像としてPDF化します。 PDF (検索可能) : 検索可能な文字データとしてPDF化します。図やイラストが入っている場合はこちらを選択してください。 PDF (テキスト) : PDFでテキスト変更でき、検索可能な文字データとしてPDF化します。 文字のみのデータを取り込む場合はこちらを選択してください。 Text-Excel-Word: それぞれのフォーマットに保存します。
B 出力カラー	カラー (原色) : カラーで読み込みます。 カラー (強調) : 再現度の高いカラーで読み込みます。 グレースケール: グレーの濃淡のあるカラーで読み込みます。 白黒 (ドキュメント) : 通常の白黒の書類を読み込む時に使用します。(白黒を強調) B&W : 1bitスキャンで読み込みます。
C 先頭文字列	データのタイトルの先頭に付与する文字列を設定できます。
D ファイル名の付け方	連続する番号: プリフィックスの後に連番でデータ名が設定されます。 日付と時刻: プリフィックスの後に現在の時刻がデータ名に設定されます。
E スキャンモード	シングルスキャン: 書類を1ページ撮影します。(プレビューはできません) 連続スキャン: 複数枚の書類を撮影します。 両面撮影 (水平合併): 2枚の書類を左右に並べて、出力できます。 両面撮影 (垂直合併): 2枚の書類を上下に並べて、出力できます。 IDカードのスキャン 偶数ページをスキャンします
F エッジ修正	チェックを入れると、書類の端の切れなどを自動的に修復します。
G 書類方向の調整	チェックを入れると、ページの傾きをテキスト方向に合わせて修正します。
H トリミングの選択	自動: 書類1枚を自動でトリミングします。 自動トリミング: 自動的に複数の写真や書類をトリミングします。 自動トリミング (複数枚): 付属の専用マットがなくても自動トリミングできます。 ※デスクは柄がないものに限ります。 自動 (複数枚): 付属の専用マットがなくても複数の写真や書類を自動トリミングできます。 ※デスクは柄がないものに限ります。 トリミング無し: トリミングしません。 手動調整: 手動でトリミングを調整します。
I 連続撮影モード	手動: 手動でスキャンボタンを押すことで撮影できます。 自動: スキャンボタン(スタートに変化)を押すと自動撮影を開始します。ページをめくる毎に、カウントが始まり自動撮影します。 タイミング (5秒)、タイミング (7秒): 指定の秒数毎に連続で撮影します。 ※スキャンモードを連続スキャンにした場合のみ選択できます。
J OCR言語	OCR言語を選択できます。書類のテキストと同じ言語を選択してください。

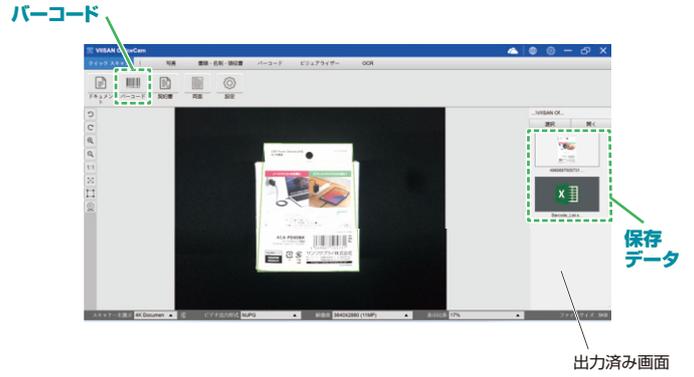
ドキュメント

- ①左上の「ドキュメント」を押すとプレビュー画面に画像が表示されます。
- ②必要な書類のスキャンが終わったら、出力したいデータにチェックが入っていることを確認してから「出力」ボタンを押します。
- ③データが保存されます。



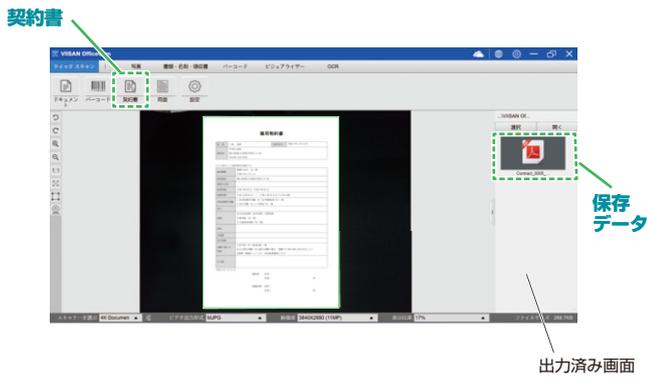
バーコード

- ①左上の「バーコード」を押すとデータが自動で保存されます。



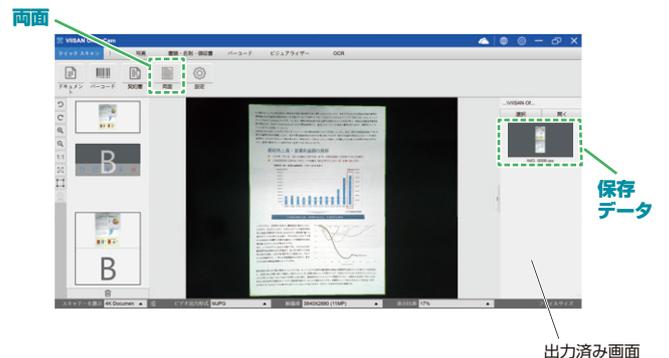
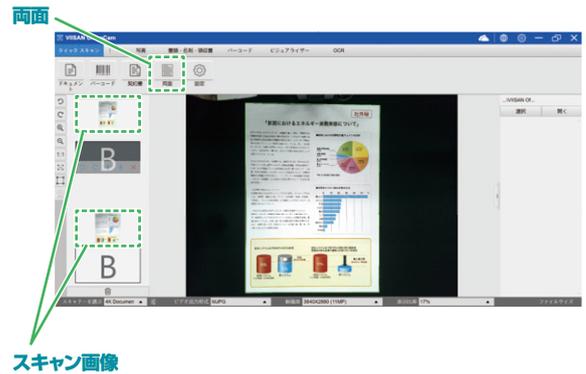
契約書

- ①左上の「契約書」を押すとデータが自動で保存されます。



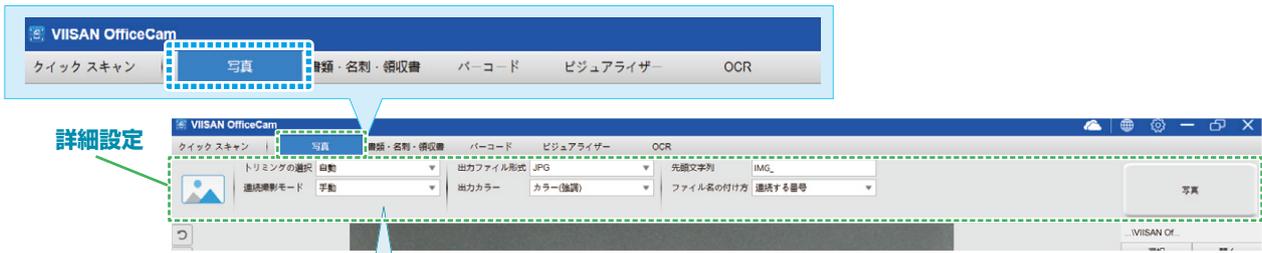
両面

- ①左上の「両面」を押すとプレビュー画面Aに画像が表示されます。
- ②裏返してもう一度「両面」を押すとプレビュー画面Bに画像が表示されます。
- ③データが自動で保存されます。

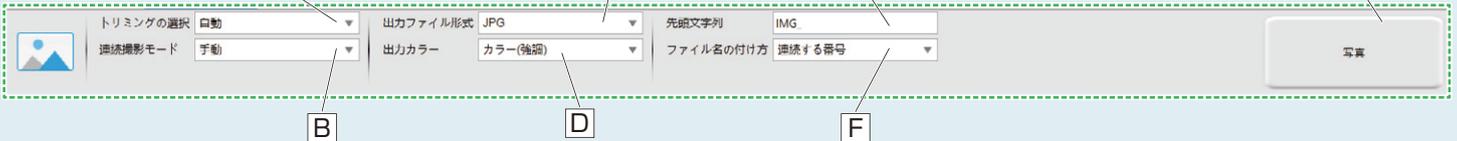


写真モードの使用手法

写真のスキャンがきれいにできるモードです。



【詳細設定】



名称	機能
A トリミングの選択	自動: 書類1枚を自動でトリミングします。 自動トリミング: 自動的に複数の写真や書類をトリミングします。 自動トリミング(複数枚): 付属の専用マットがなくても自動トリミングできます。 ※デスクは柄がないものに限りです。 自動(複数枚): 付属の専用マットがなくても複数の写真や書類を自動トリミングできます。 ※デスクは柄がないものに限りです。 トリミング無し: トリミングしません。 手動調整: 手動でトリミングを調整します。
B 連続撮影モード	手動: 手動でスキャンボタンを押すことで撮影できます。 自動: スキャンボタン(スタートに変化)を押すと自動撮影を開始します。ページをめくる毎に、カウントが始まり自動撮影します。 タイミング(5秒)、タイミング(7秒): 指定の秒数毎に連続で撮影します。 ※スキャンモードを連続スキャンにした場合のみ選択できます。
C 出力ファイル形式	BMP・JPG・PNG・TIFF: 画像で保存します。

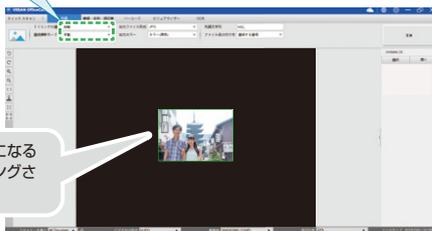
名称	機能
E 出力カラー	カラー(強調): 再現度の高いカラーで読み込みます。 カラー(原色): カラーで読み込みます。 コールドブルー: 写真の色を青に変えます。 グレースケール: グレーの濃淡のあるカラーで読み込みます。 モザイク、ネガフィルム、ノスタルジック、油絵、スケッチ: 写真にフィルターをかけます。
F 先頭文字列	データのタイトルの先頭に付与する文字列を設定できます。
G ファイル名の付け方	連続する番号: プリフィックスの後に連番でデータ名が設定されます。 日付と時刻: プリフィックスの後に現在の時刻がデータ名に設定されます。
H 写真	スキャンを開始します。[B]で自動を選択すると「スタート」に変化します。その場合「停止」を押すとスキャンを終了します。

写真をスキャンする

1枚の写真のスキャン

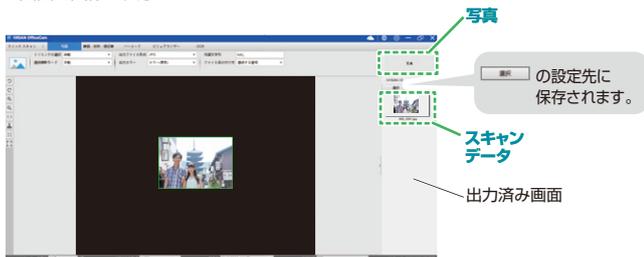
- ① 写真を専用マットに置き、下記のように設定します。

トリミングの選択:自動
連続撮影モード:手動



用紙が緑の枠の形状になるよう自動調整、トリミングされます。

- ② 「写真」を押します。
スキャンデータが保存され、出力済み画面に画像が表示されます。

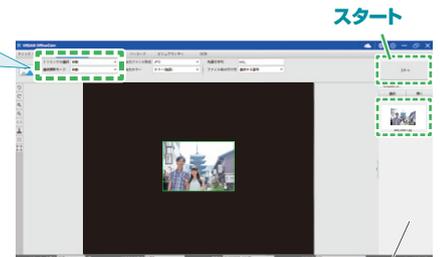


スキャン完了

写真の連続したスキャン

- ① 写真を専用マットに置き、下記のように設定します。

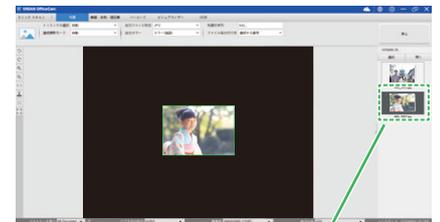
トリミングの選択:自動
連続撮影モード:自動



- ② 「スタート」を押すと自動スキャンが始まります。
スキャンデータが保存され、出力済み画面に画像が表示されます。

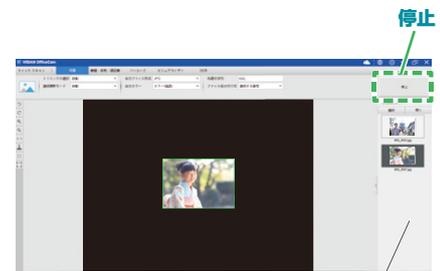
出力済み画面

- ③ 次の書類に差し替えると自動で次のスキャンが始まります。



追加スキャン画像

- ④ 「停止」を押すと連続スキャンが終了します。



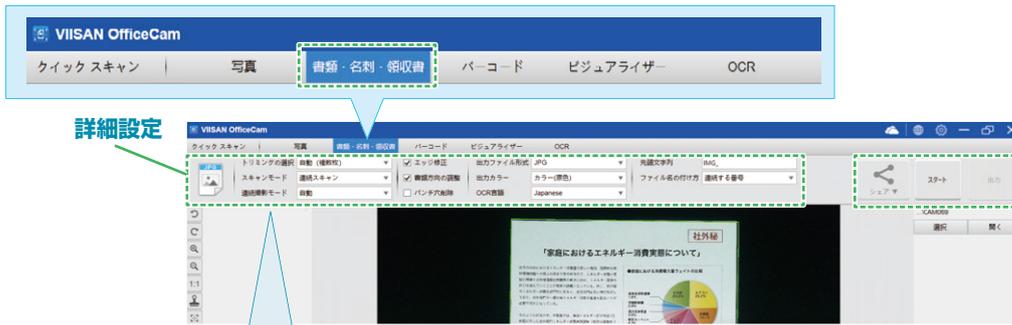
停止

スキャン完了

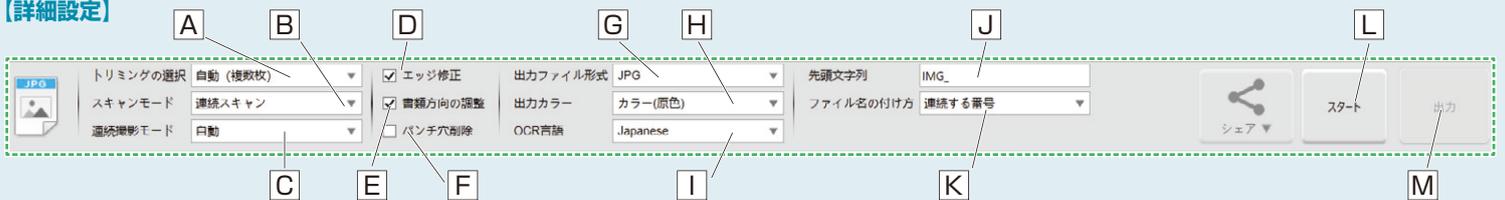
出力済み画面

書類・名刺・領収書モードの使用方法

書類・名刺・領収書などがきれいにスキャンできるモードです。



【詳細設定】



名称	機能
A トリミングの選択	自動: 書類1枚を自動でトリミングします。 自動トリミング: 自動的に複数の写真や書類をトリミングします。 自動トリミング(複数枚): 付属の専用マットがなくても自動トリミングできます。 ※デスクは柄がないものに限ります。 自動(複数枚): 付属の専用マットがなくても複数の写真や書類を自動トリミングできます。※デスクは柄がないものに限ります。 トリミング無し: トリミングしません。 手動調整: 手動でトリミングを調整します。
B スキャンモード	シングルスキャン: 書類を1ページ撮影します。(プレビューはできません) 連続スキャン: 複数枚の書類を撮影します。 両面撮影(水平合併): 2枚の書類を左右に並べて、出力できます。 両面撮影(垂直合併): 2枚の書類を上下に並べて、出力できます。 IDカードのスキャン: IDカードの表面・裏面を1枚の画像にできます。 偶数ページをスキャンします: 見開きの偶数または奇数ページをスキャンします。
C 連続撮影モード	手動: 手動でスキャンボタンを押すことで撮影できます。 自動: スキャンボタン(スタートに変化)を押すと自動撮影を開始します。 ページをめくる毎に、カウントが*始まり自動撮影します。 タイミング(5秒)、タイミング(7秒): 指定の秒数毎に連続で撮影します。 ※Bスキャンモードを連続スキャンにした場合のみ選択できます。
D エッジ修正	チェックを入れると、書類の端の切れなどを自動的に修復します。
E 書類方向の調整	チェックを入れると、ページの傾きをテキスト方向に合わせて修正します。
F パンチ穴の削除	チェックを入れると、パンチの穴を自動で削除します。

名称	機能
G 出力ファイル形式	BMP-JPG-PNG-TIFF-TIFF(Multi)-Text-Excel-Word: それぞれのフォーマットに保存します。 PDF(画像): 画像としてPDF化します。 PDF(検索可能): 検索可能な文字データとしてPDF化します。図やイラストが入っている場合はこちらを選択してください。 PDF(テキスト): PDFでテキスト変更でき、検索可能な文字データとしてPDF化します。文字のみのデータを取り込む場合はこちらを選択してください。
H カラー設定	カラー(原色): カラーで読み込みます。 カラー(強調): 再現度の高いカラーで読み込みます。 グレースケール: グレーの濃淡のあるカラーで読み込みます。 白黒(ドキュメント): 通常の白黒の書類を読み込む時に使用します。(白黒を強調) B&W: 1bitスキャンで読み込みます。
I OCR言語	OCR言語を選択できます。書類のテキストと同じ言語を選択してください。
J 先頭文字列	データのタイトルの先頭に付与する文字列を設定できます。
K ファイル名の付け方	連続する番号: プリフィックスの後に連番でデータ名が設定されます。 日付と時刻: プリフィックスの後に現在の時刻がデータ名に設定されます。
L スキャン	スキャンを開始します。Cで手動以外を選択すると「スタート」に変化します。その場合「停止」を押すとスキャンを終了します。
M 出力	プレビュー画面で選択されているデータを出力、保存します。 ※連続スキャン時のみ

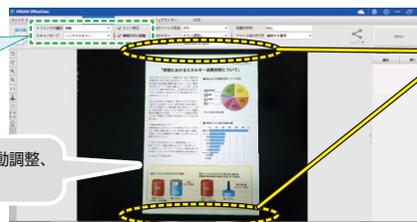
1枚の書類のスキャン

1枚の書類をスキャンする

- ① 書類を専用マットに置き、右記のように設定します。

トリミングの選択: 自動
スキャンモード: シングルスキャン
書類方向の調整: チェックを入れる。

用紙が緑の枠の形状になるよう自動調整、トリミングされます。



❗ 必ず書類の周りに黒い線が残るように置いてください。(枠からはみ出さない)

- ② 「スキャン」を押します。スキャンデータが保存され、出力済み画面に画像が表示されます。



スキャン完了

スキャン

スキャンデータ

出力済み画面

書類の連続したスキャン

複数枚の書類を別々にスキャンし、1つのデータにまとめて出力する

- ①書類を専用マットに置き、下記のように設定します。

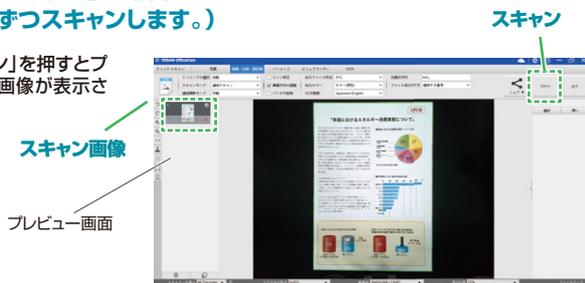
トリミングの選択:
1枚ずつスキャンする場合/自動
複数枚ずつスキャンする場合/自動(複数枚)
スキャンモード:連続スキャン
連続撮影モード:手動または自動
書類方向の調整:チェックを入れる。

用紙が緑の枠の形状になるよう自動調整、トリミングされます。

必ず書類の周りに黒い線が残るように置いてください。(枠からはみ出さない)

■連続撮影モード「手動」の場合 (手動で1回ずつスキャンします。)

- ②右上の「スキャン」を押すとプレビュー画面に画像が表示されます。



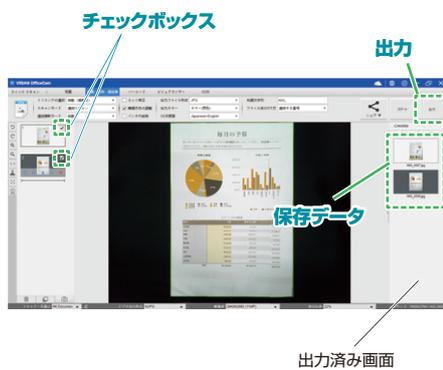
- ③冊子をめくる、または次の書類を差し替えて「スキャン」を押します。

- ④プレビュー画面に画像が追加されます。



- ⑤必要な書類のスキャンが終わったら、出力したいデータにチェックが入っていることを確認してから「出力」ボタンを押します。

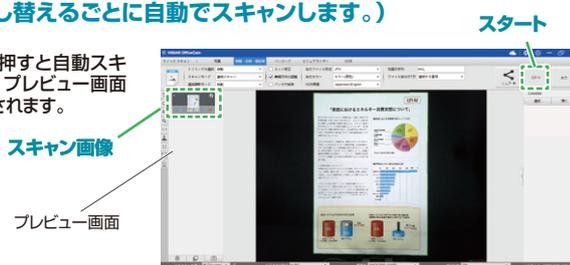
スキャン完了



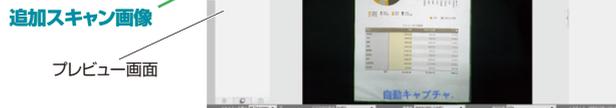
出力済み画面

■連続撮影モード「自動」の場合 (自動で1回ずつスキャンします。書類を差し替えるごとに自動でスキャンします。)

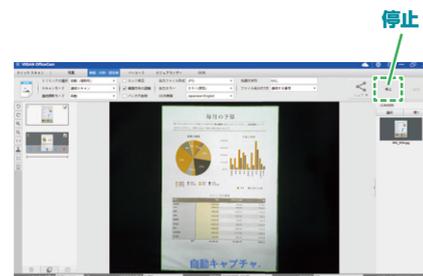
- ②「スタート」を押すと自動スキャンが始まり、プレビュー画面に画像が表示されます。



- ③冊子をめくる、または次の書類を差し替えると自動で次のスキャンが始まります。プレビュー画面に画像が追加されます。

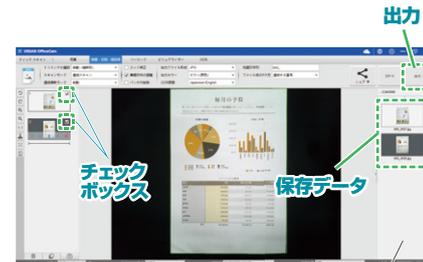


- ④「停止」を押すと連続スキャンが終了します。



- ⑤必要な書類のスキャンが終わったら、出力したいデータにチェックが入っていることを確認してから「出力」ボタンを押します。

スキャン完了



出力済み画面

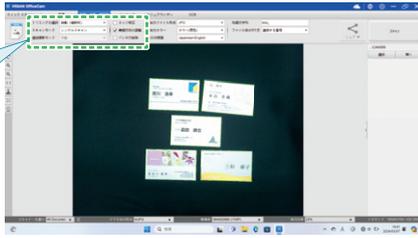
名刺など複数枚の書類のスキャン

複数枚の書類をまとめてスキャンし、独立したデータで出力する

※名刺の例

- ①名刺を複数枚並べます。
下記の通り設定します。

トリミングの選択:自動(複数枚)
スキャンモード:
1回スキャンする場合/シングルスキャン
複数回スキャンする場合/
連続スキャン
書類方向の調整:チェックを入れる。

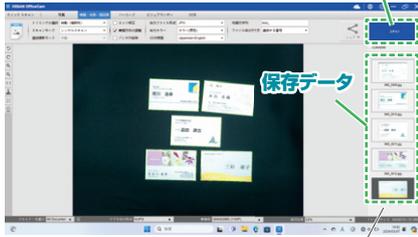


スキャン

- ②「スキャン」を押します。
保存されたデータは出力済み画面
に表示されます。

名刺1つ1つが独立したデータ
ができあがります。

スキャン完了

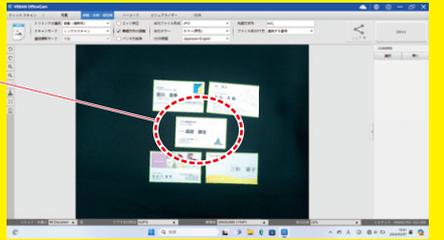


出力済み画面

① スキャン時の注意

必ず1枚は中央に名刺を配置
して撮影してください。

中央に配置しないと、露出の
調節がうまくいきません。



名刺など両面の書類のスキャン

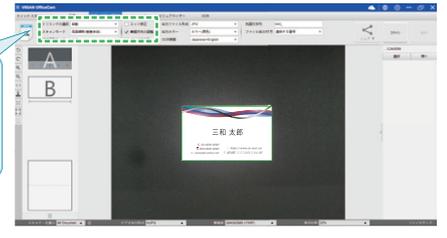
裏表両方スキャンして1つのデータにする

※名刺の例

- ①名刺を1枚中央に置き、
下記のように設定します。

トリミングの選択:自動
スキャンモード:
両面撮影(水平合併)※ または
両面撮影(垂直合併)※
書類方向の調整:チェックを入れる。

※水平合併:横並び
垂直合併:縦並び
のデータになります。



スキャン

- ②プレビュー画面のAが選択された
状態で「スキャン」を押すと、
Aにスキャン画像が表示され
ます。

プレビュー画面



A:スキャン画像



- ③名刺を裏返したらプレビュー画面
のBが選択された状態で「スキャン」
を押します。

プレビュー画面



スキャン

- ④「出力」を押します。
保存されたデータは出力済み画面
に表示されます。

出力済み画面



- ⑤右のような名刺の裏表が並んだ
データができあがります。

スキャン完了



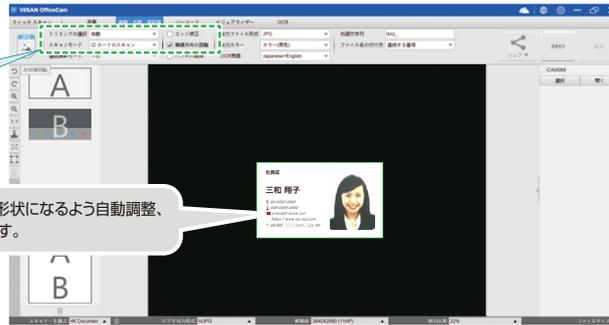
IDカードのスキャン

IDカードモードでスキャンする

①書類を専用マットに置き、下記のように設定します。

トリミングの選択:自動
スキャンモード:IDカードのスキャン

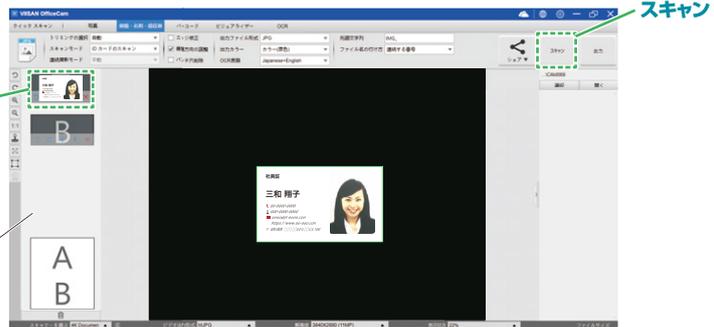
用紙が緑の枠の形状になるよう自動調整、
トリミングされます。



②プレビュー画面のAが選択されています。「スキャン」を押すと、
Aにスキャン画像が表示されます。

A:スキャン画像

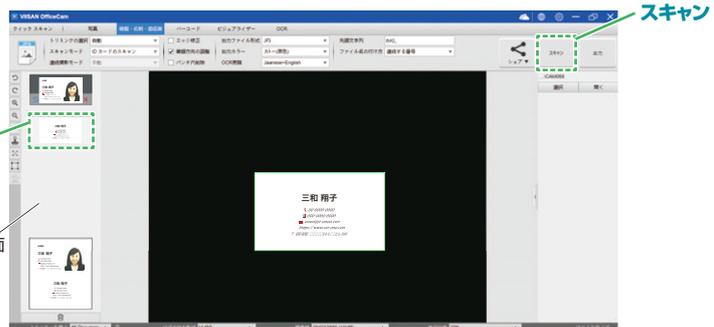
プレビュー画面



③IDカードを裏返したら「スキャン」を押します。

B:スキャン画像

プレビュー画面

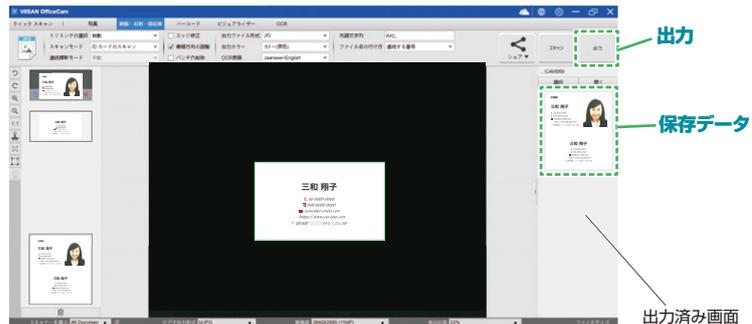


④「出力」を押します。
保存されたデータは出力済み画面に表示されます。

出力

保存データ

出力済み画面



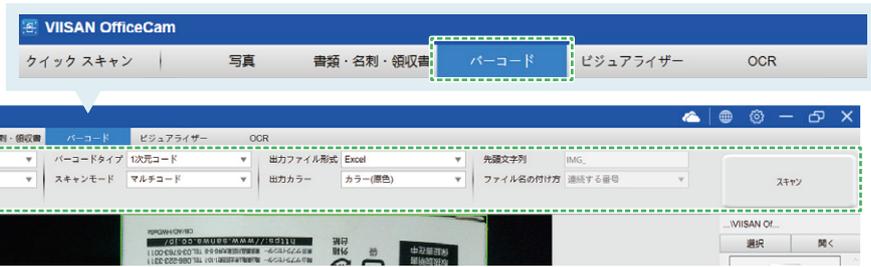
⑤右のようなIDカードが並んだデータができあがります。

スキャン完了

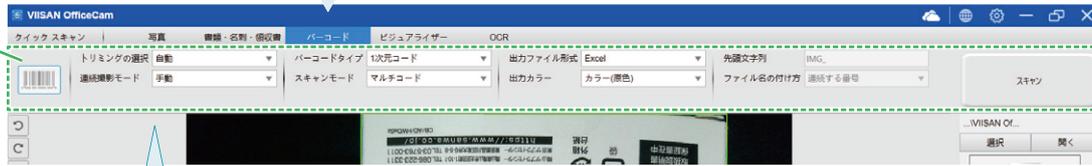


バーコードモードの使用方法

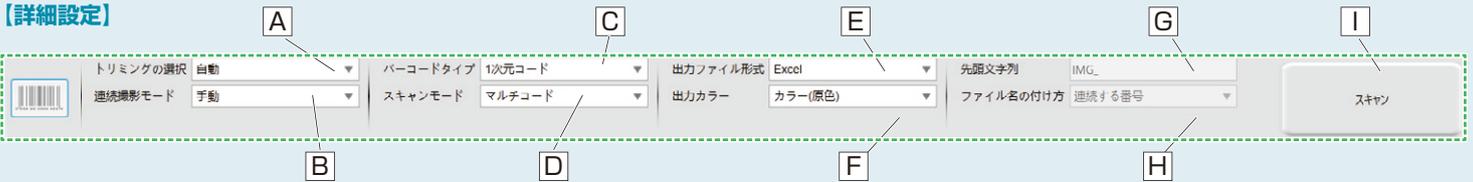
1次元コード・QRコードのスキャンができるモードです。



詳細設定



【詳細設定】



名称	機能
A トリミングの選択	自動: 書類1枚を自動でトリミングします。 自動トリミング: 自動的に複数の写真や書類をトリミングします。 自動トリミング(複数枚): 付属の専用マットがなくても自動トリミングできます。 ※デスクは柄がないものに限りです。 自動(複数枚): 付属の専用マットがなくても複数の写真や書類を自動トリミングできます。 ※デスクは柄がないものに限りです。 トリミング無し: トリミングしません。 手動調整: 手動でトリミングを調整します。
B 連続撮影モード	手動: 手動でスキャンボタンを押すことで撮影できます。 自動: スキャンボタン(スタートに変化)を押すと自動撮影を開始します。 バーコードを差し替える毎に、カウントが始まり自動撮影します。
C バーコードタイプ	1次元コード・QRコード: 読み取りたいバーコードのタイプを選びます。
D スキャンモード	マルチコード: 複数のファイル(コード)を選択します。 シングルコード: 1つのファイル(コード)を選択します。 アクセスURL: QRコードで読み取ったURLをデータを保存します。

名称	機能
E 出力ファイル形式	BMP・JPG・PNG: 画像で保存します。 PDF(画像): 画像としてPDF化します。 Excel: 文字データ(Excel形式)を保存します。 Excel+JPG: 文字データ(Excel形式)+JPGデータを保存します。 Text: 文字データ(Text形式)を保存します。 Text+JPG: 文字データ(Text形式)+JPGデータを保存します。
F 出力カラー	カラー(原色): カラーで読み込みます。 グレースケール: グレーの濃淡のあるカラーで読み込みます。
G 先頭文字列	データのタイトルの先頭に付与する文字列を設定できます。
H ファイル名の付け方	バーコード: 読み取った番号がデータ名に設定されます。 連続する番号: プリフィックスの後に連番でデータ名が設定されます。 日付と時刻: プリフィックスの後に現在の時刻がデータ名に設定されます。
I スキャン	スキャンを開始します。Bで自動を選択すると「スタート」に変化します。 その場合「停止」を押すとスキャンを終了します。

1つのバーコードをスキャンする

①製品をバーコードが見えるように専用マットに置き、下記のように設定します。

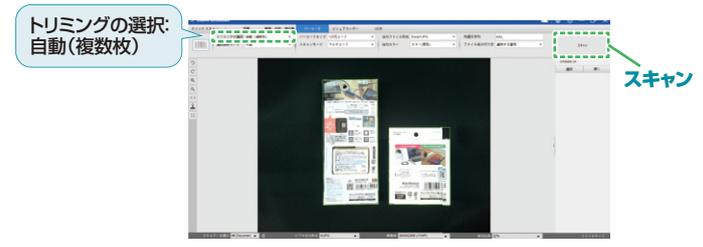
バーコードタイプ:
**1次元コード
QRコード**
読み取りたいコードを選択します。

トリミングの選択: 自動
連続撮影モード: 手動

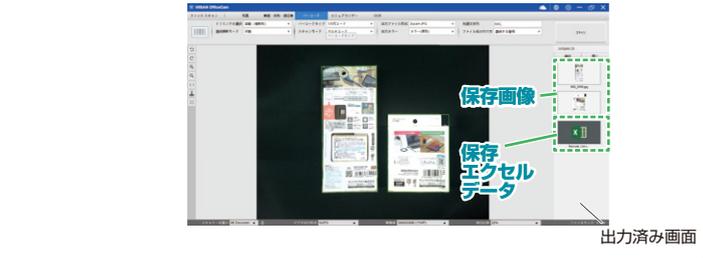
出力ファイル形式:
出力したい形式を選択します。

用紙が緑の枠の形状になるよう自動調整、トリミングされます。

複数の製品を並べて、まとめてスキャンすることもできます。



この時、画像は製品の数だけ保存され、エクセルは1つのデータにまとめて保存されます。



②「スキャン」を押します。
スキャンデータが保存され、出力済み画面に画像、エクセルデータなどが表示されます。

スキャン完了



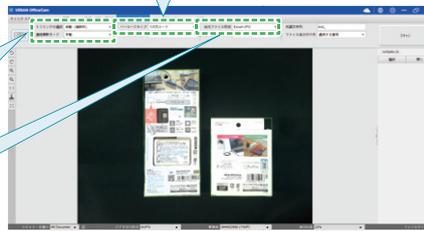
複数のバーコードを連続でスキャンする

- ① 製品をバーコードが見えるように専用マットに置き、右記のように設定します。
(画像はバーコードを2個ずつスキャンする場合です。)

バーコードタイプ: 1次元コード
QRコード
読み取りたいコードを選択します。

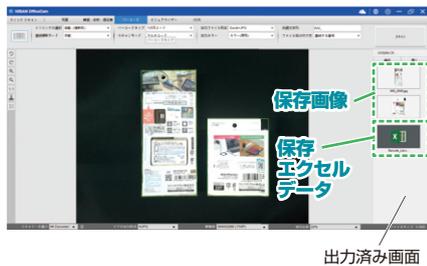
トリミングの選択:
1個ずつスキャンする場合/自動
複数個ずつスキャンする場合/自動(複数)
連続撮影モード: 手動または自動

出力ファイル形式:
出力したい形式を選択します。

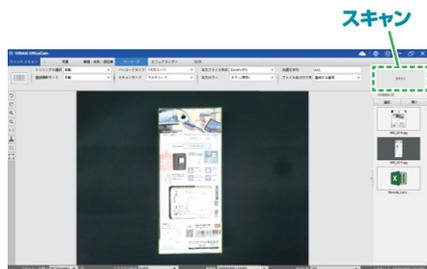


■連続撮影モード「手動」の場合
(手動で1回ずつスキャンします。)

- ② 「スキャン」を押します。
スキャンデータが保存され、
出力済み画面に画像、エクセル
データなどが表示されます。



- ③ 次の書類を置いて
「スキャン」を押します。



- ④ 出力済み画面に画像が追加
され、エクセルデータ内に
バーコードが追加されます。

スキャン完了

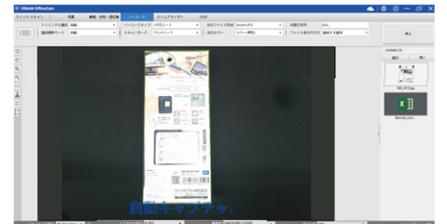


■連続撮影モード「自動」の場合
(自動で1回ずつスキャンします。
製品を差し替えることに自動でスキャンします。)

- ② 「スタート」を押します。
スキャンデータが保存され、
出力済み画面に画像、エクセル
データなどが表示されます。



- ③ 次のバーコードを置くと自動
で次のスキャンが始まります。



- ④ 出力済み画面に画像、エクセル
データなどが追加されます。



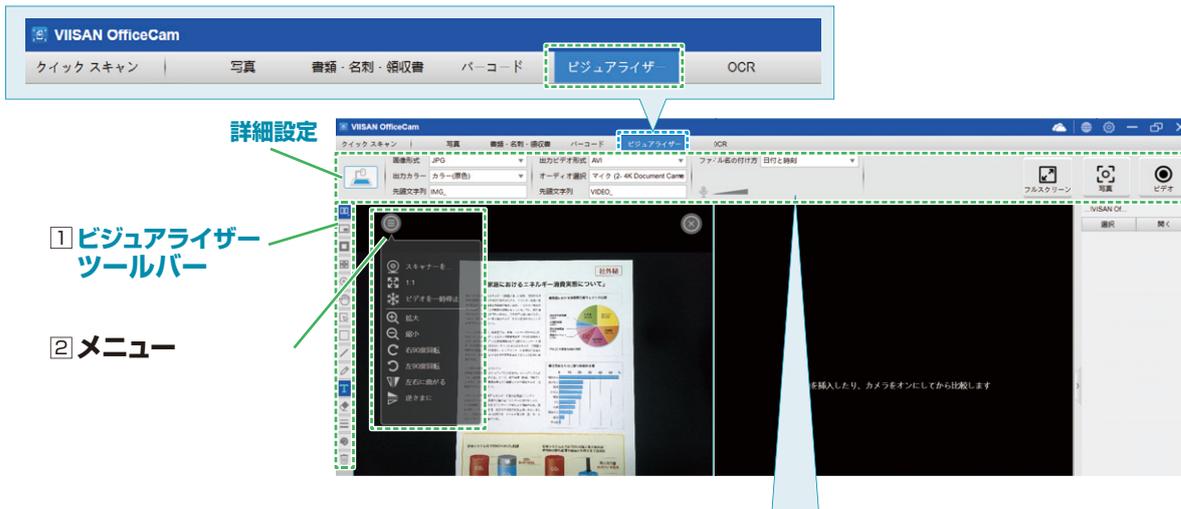
- ⑤ 右上の「停止」を押すと連続
スキャンが終了します。

スキャン完了



ビジュアライザーモードの使用法

スキャナを使用して動画の撮影などができるモードです。



1 ビジュアライザー
ツールバー

2 メニュー

【詳細設定】



名称	機能
A 画像形式	BMP・JPG・PNG・TIFF：それぞれのフォーマットに保存します。
B 出力カラー	カラー(原色)：カラーで読み込みます。
C 先頭文字列	写真データのタイトルの先頭に付与する文字列を設定できます。
D 出力ビデオ形式	AVI・MP4・FLV：ファイル形式を選択します。

名称	機能
E オーディオ設定	音声入力する機器を選択します。 本製品から入力する場合は、「2-4K Document Camera Audio」を選択してください。
F 先頭文字列	動画データのタイトルの先頭に付与する文字列を設定できます。
G ファイル名の付け方	連続する番号：プリフィックスの後に連番でデータ名が設定されます。 日付と時刻：プリフィックスの後に現在の時刻がデータ名に設定されます。
H マイク音量	マイク入力の音量を調整します。
I フルスクリーン	画像を全面に表示します。
J 写真	写真を撮影します。
K ビデオ	ビデオ撮影を開始します。

1 ビジュアライザーツールバー

アイコン名	機能
分割画面	画面を分割表示します。
絵の絵	パソコンに接続しているWEBカメラの画面を小さい画面で映し出します。
カーテン	ピクチャーインピクチャーの時に画面上にWEBカメラの映像を映します。
分割線	ガイド線を表示します。
拡大鏡	画像の一部を拡大表示します。
移動	カーテンを使用時にカーテンを移動します。
選択	画像に描いた図やテキストを移動します。
グラフィックス	四角・三角・丸が描けます。
ライン	画像に線・点線・矢印が描けます。
鉛筆	画像にフリーハンドで線を描けます。
テキスト	画像に文字を入れることができます。
消しゴム	画像に描いた図形・線・文字の任意の部分を消すことができます。
線厚	線の太さを選べます。
ラインカラー	線や文字の色を選べます。
クリア	画像に描いた図形・線・文字を一度に消すことができます。

2 メニュー

アイコン名	機能
スキャナーを選ぶ	スキャナーを選ぶことができます。
1:1	読み込んだデータを100パーセントで表示します。
オートフォーカス	ピントを自動的に合わせます。
ビデオを一時停止	ビデオを一時停止します。
拡大	拡大します。
縮小	縮小します。
右90度回転	右方向に90°回転します。
左90度回転	左方向に90°回転します。
左右に曲がる	垂直に左右が反転します。
逆さまに	水平に上下が反転します。

写真を撮影する

① 詳細設定の **A** ~ **G** の写真に関する箇所を設定します。

② 「写真」を押すとデータが保存されます。

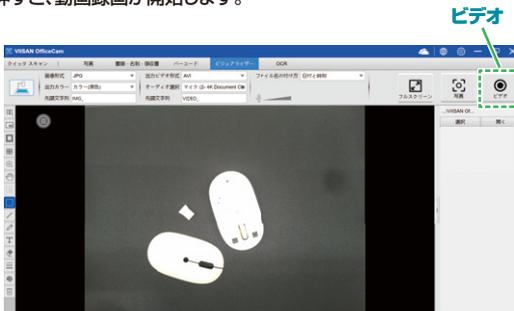
撮影完了



動画を録画する

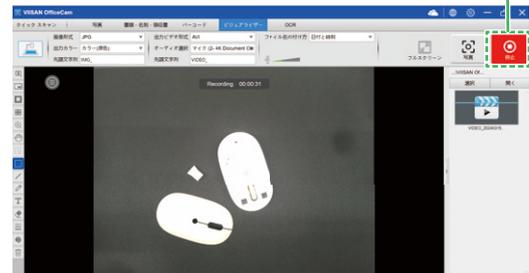
① 詳細設定の **A** ~ **G** のビデオに関する箇所を設定します。

② 「ビデオ」を押すと、動画録画が開始します。

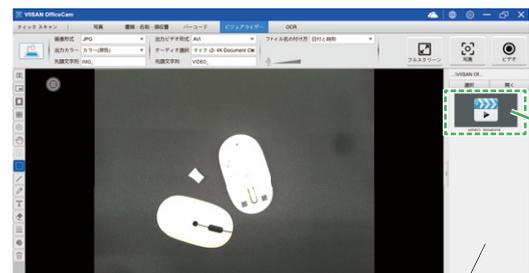


③ 「停止」を押し、動画録画を停止させます。

停止



④ 動画が保存され、出力済み画面に画像が表示されます。



保存データ

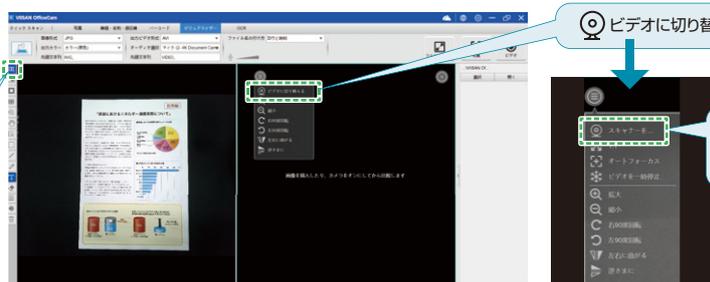
録画完了

出力済み画面

書画カメラの映像をそのままZoomやTeamsなどで共有できます。

① 資料などを相手に見せながら、会議などができます。
右記のように設定します。
(画像は画面を2分割する場合です。)

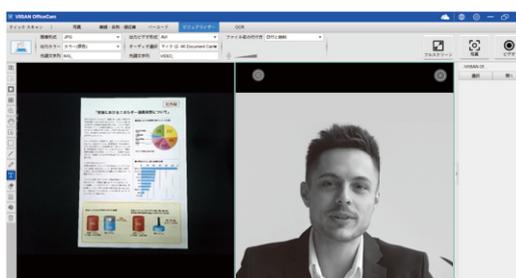
例/分割画面:2分割



ビデオに切り替えるを押します。

スキャナーを選ぶからノートパソコンのカメラなどスキャナー以外のカメラを選びます。

② ノートパソコンのカメラなどで自分を撮ることができます。
ZoomやTeamsなどのソフト上の設定で本製品を共有します。



OCRの使用方法

読み取ったデータを文字データに変換できます。



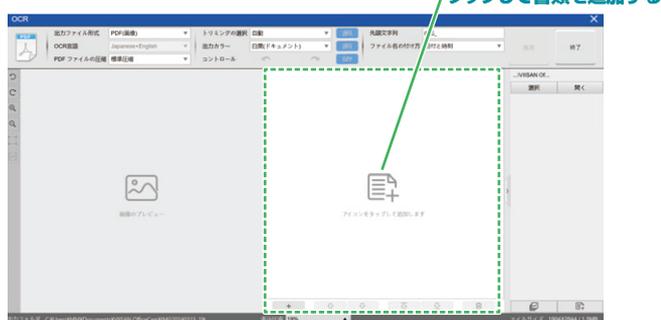
【詳細設定】



名称	機能
A 出力ファイル形式	Text・Word・Excel・EPUB:それぞれのフォーマットに保存します。 PDF(画像):画像としてPDF化します。 PDF(検索可能):検索可能な文字データとしてPDF化します。図やイラストが入っている場合はこちらを選択してください。 PDF(テキスト):PDFでテキスト変更でき、検索可能な文字データとしてPDF化します。文字のみのデータを取り込む場合はこちらを選択してください。
B OCR言語	OCR言語を選択できます。書類のテキストと同じ言語を選択してください。
C PDFファイルの圧縮	標準圧縮・低圧縮率(高画質、ファイルサイズ大きい)・高圧縮率(低画質、ファイルサイズ小さい)から選択してください。
D トリミングの選択	自動:自動でトリミングします。 手動調整:手動でトリミングします。

名称	機能
E 出力カラー	カラー(原色):カラーで読み込みます。 白黒(ドキュメント):通常の白黒の書類を読み込む時に使用します。 白黒(二値化):通常の白黒の書類を読み込む時に使用します。(白黒を強調) 白黒(赤スタンプ):白黒+赤の書類になります。 白黒(青スタンプ):白黒+青の書類になります。 白黒(フィルター赤):赤スタンプの削除を行います。 白黒(フィルター青):青スタンプの削除を行います。 カラー(強調):再現度の高いカラーで読み込みます。 グレースケール:グレーの濃淡のあるカラーで読み込みます。
F コントロール	読み込んだデータの一つ前または一つ後に戻せます。
G 先頭文字列	データのタイトルの先頭に付与する文字列を設定できます。
H ファイル名の付け方	連続する番号:プリフィックスの後に連番でデータ名が設定されます。 日付と時刻:プリフィックスの後に現在の時刻がデータ名に設定されます。
I 出力	データを出力、保存します。
J 終了	OCRを終了します。

①アイコンをタップして書類を追加します。

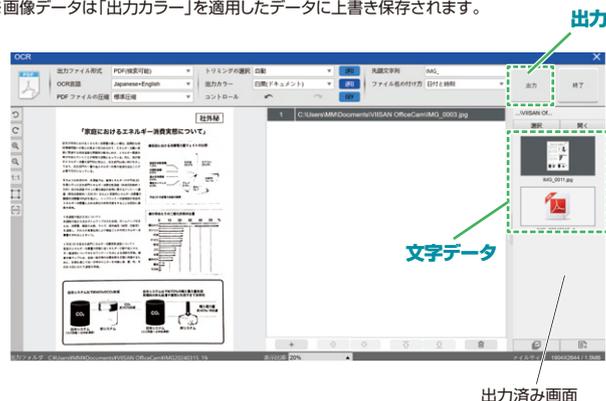


②詳細設定の A ~ H の設定をして「トリミングの選択」、「出力カラー」の適用を押します。

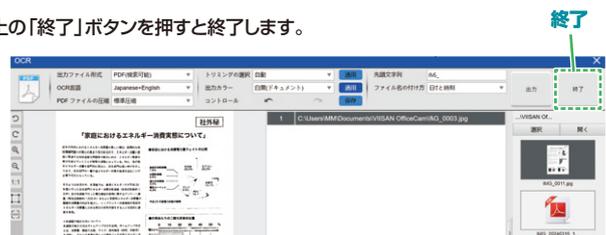


③右上の「出力」ボタンを押すと、文字データが保存されます。

※出力ファイル形式がPDF(検索可能)なので画像とPDFデータが保存されます
※画像データは「出力カラー」を適用したデータに上書き保存されます。



⑤右上の「終了」ボタンを押すと終了します。



本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381

ver.1.0

CE/AE/MO